

# 【フランス】

## 11-12 月の市場動向トピックス

- 2019年11月の訪日フランス人数は、前年同月比10.2%増の24,300人で、11月として過去最高を記録。
- 2019年12月の訪日フランス人数は、前年同月比14.5%増の20,300人で、12月として過去最高を記録。
- フランス国内における日本関連イベントの開催など、継続的に展開してきた訪日旅行プロモーションの効果によりメディア等での日本の露出が増えたことに加え、増便による航空座席供給量の増加もあり、訪日者数は各月単月として過去最高を記録し、2019年累計で、2018年計を上回り、過去最高の336,400人(推計)となった。

## 11-12月の主なプロモーション活動

- 11月9日～11日にかけてコルマルで行われたBtoC見本市「SITV Colmar」に、共同出展者14団体と共に出席、一般来場者に訪日旅行の魅力をPRした。今回は「日本・東京」が名誉招待地に選ばれ、見本市会場内には日本民謡や踊りなどを披露する特設ステージ、日本を紹介する立体展示、日本酒や伝統工芸品ブースなどが設置され、訪日旅行需要を喚起した。全体来場者数は27,000人(前年比24%増)、VJブース来場者数は3,664人(前年比85%増)となり、例年以上の盛り上がりを見せた。
- 11月に、ミレニアルズ向けの情報サイト「Konbini」のライターを瀬戸内海に招請し、小豆島、真鍋島、尾道、神勝寺等を視察した。取材内容は、「Konbini」のウェブサイトやSNS(Facebook フォロワー数約416万人)にアップされた。12月17日時点でのトータルリーチ数は11万人。
- 業界誌L'Echo Touristiqueの2019年11月号にて、日本特集が7ページに渡り掲載された。昨年JNTOにて実施した招請の成果として、山陰山陽が掲載された。



旅行博 SITV Colmar の様子



瀬戸内メディア招請の様子



L'Echo Touristique 日本特集